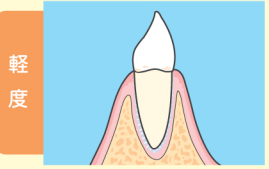


# 歯周病の進行と症状

日本人の30歳以上の約80%は歯周病にかかっているといわれています。歯周病は痛みがないまま進んでしまい、**放っておくと膿(うみ)がでたり歯がぐらぐらして、最後には歯が抜け落ちてしまいます。**歯周病は**早めの治療**で健康な歯肉を取り戻すことが可能です。例えば、朝起きたときに口の中がネバネバしたり、歯を磨いたときに出血するのは**歯周病の初期段階のサイン**です。見逃さないようにしましょう。

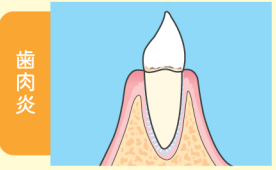
また、症状の軽いうちなら治療も比較的簡単ですが、**症状が悪化すると数年にわたる専門的な治療が必要です。**歯がグラグラしてきたり、歯並びが悪くなってきたりした時には、すでに歯を支える骨の大部分は細菌によって溶けてしまっています。この溶けた骨は残念ながら完全に元に戻ることはありません。そうならないためにも、**普段からの正しいブラッシングと定期的な検診が大切**です。

**VOICE** 炎症の原因である細菌のかたまり「**歯垢(プラーク)**」は歯みがきでは取れないので**歯科医院でしっかり取ってもらいましょう。**



軽度

歯の根元に少し歯垢(プラーク)や歯石がついています。自覚症状はありません。



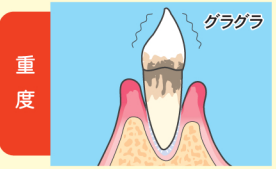
歯肉炎

歯肉が慢性的な炎症を起こしています。歯と歯肉の間に歯垢や歯石が溜まり、歯を磨くと出血します。



中等度

歯肉の炎症が広がり、歯と歯肉の間の溝が深くなります。歯肉はぶよぶよ、歯槽骨が溶け出して歯がグラグラしてきます。



重度

歯肉は化膿し腫れて、膿も出て口臭もひどくなります。歯槽骨は溶けて無くなり、歯は支えを失ってグラグラ動きます。

# KOMIYA DENTAL NEWS LETTER

3月号 2015年

3月。春というのにまだまだ寒かったり暖かさを感じたり、気まぐれな天気が続きます。『三寒四温』といって交互に繰り返すことが多い春まだ浅い今日この頃です。草木も徐々に緑を増して来ようです。また、3月は卒園・卒業などの行事、お子さんの春休み、決算、年度末の忙しい時期になりました。みなさん体調を崩されたりしていませんか。

春の味覚の山菜には、『香り』だけでなく、独特の『苦み』がありますね。この苦みが春を感じさせてくれる気がします。実はこの『苦み』や『えぐみ』は、体にとっても良い物なのです。山菜を食べると、天然の苦みや辛みが冬の間に縮こまっていた身体に刺激を与えて目覚めさせ、活動的にしてくれると言われてます。冬から春へと季節も変わり、身体も活動するための準備を始めるこの時期にふさわしい食材を召し上がってみてはいかがでしょうか。

体調の管理はもちろんのこと、いろいろな行事、お出かけなどに気を取られて診療の予約をうっかり忘れてたりなさらぬようお願い致します。(A.N)

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。  
このニュースレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

**こみや歯科** Tel 03-5699-8888  
〒125-0041 東京都葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F  
「インターネット予約確認サービス」URL <https://dn2.dent-sys.net/komiya>  
ホームページアドレス <http://www.wahaha.gr.jp> Mail [dental@wahaha.gr.jp](mailto:dental@wahaha.gr.jp)